

## このような症状はありませんか

### ○ぜん鳴

呼吸する時に「ゼーゼー」「ヒューヒュー」という音がある。

### ○息切れ

体を動かした時などに、息がしにくいように感じる。

### ○せき

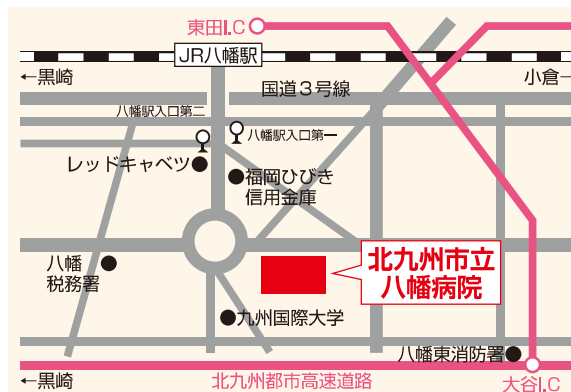
咳き込んで、なかなかおさまらない。

### ○呼吸困難

突然息ができなくなる。

## 症状がある場合は

当院呼吸器学会専門医の外来を受診していただき、治療の適応確認を行います。適応対象となる方には、入院日程をご相談のうえ、呼吸器内視鏡専門医による手技・指導により、「気管支サーモプラスチック」を実施します。



### アクセス

JR鹿児島本線 八幡駅から徒歩9分

西鉄バス 「市立八幡病院」病院敷地内  
「八幡駅入口第一・第二」から徒歩6分

都市高速道路 大谷インターから車で5分  
東田インターから車で5分

病床数 350床

駐車場 200台

外来診療日 月曜日～金曜日  
(休診日：土曜、日曜、祝祭日、  
12月29日～翌年1月3日)

外来診療時間 初診受付：午前8時～午前11時00分  
再診受付：午前8時～午前11時00分  
※ただし急患はこの限りではありません

診療科目 (22科) 内科、循環器内科、小児科、外科・  
消化器外科・呼吸器外科・小児外科、  
脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、  
泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、  
放射線科、救急科、麻酔科、精神科、歯科、  
リハビリテーション科、臨床検査科

※正式標榜

地方独立行政法人 北九州市立病院機構

## 北九州市立八幡病院

Kitakyushu City Yahata Hospital

北九州市八幡東区尾倉二丁目6番2号

TEL 093-662-6565(代表) FAX 093-662-1796

<https://www.kitakyu-cho.jp/yahata/>

# 重症喘息を治療する 気管支サーモプラスチック



## 北九州市立八幡病院

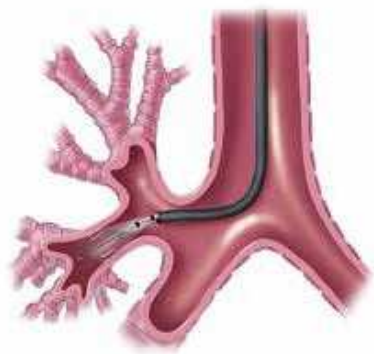
Kitakyushu City Yahata Hospital

## 気管支サーモプラスティとは？

「気管支サーモプラスティ」は、重症喘息を治療するための気管支鏡下の手技です。

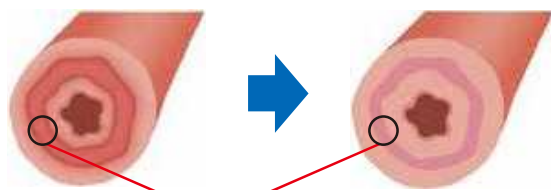
高周波電流により気管支壁を65℃に加熱することで、肥厚した気道平滑筋を減少させます。

平滑筋量が減少することで気道の反応性を抑制し、喘息症状を緩和します。



【治療前の気管支の断面】

【治療後の気管支の断面】



治療後、気道平滑筋が減少

## 治療対象となる患者

「気管支サーモプラスティ」は、気管支鏡手技が可能な高用量吸入ステロイド薬及び長時間作用性 $\beta$ 2刺激薬で喘息症状がコントロールできない18歳以上の重症喘息患者が対象になります。

### 下記の患者さまは対象外となります

- ペースメーカーや体内式除細動器などの植込み型医療電気機器を装着している方
- 気管支サーモプラスティの治療履歴がある方
- 血液凝固障害が疑われる方
- 気管支鏡検査時に服用を中止する薬剤（抗凝固薬、アスピリン、NSAIDsなど）の中止ができない方
- 気管支鏡検査の際に使用する薬剤（リドカインなど）へのアレルギーがある方



## 当院での治療スケジュール

手技は3回の入院に分割して行います。1回の入院につき2泊3日での入院を基本としますが、治療後の喘息症状の程度に応じて入院期間を調整します。それぞれの手技は3週間以上の間隔を空けて実施します。治療は静脈麻酔による鎮静下で実施します。退院後は呼吸器専門医による喘息管理を継続します。

